

公開講座

ハワイ ホノルルのお寺から 先住民から学ぶデベロップメント

講師：藤森 宣明（ハワイ・ホノルル・パロロ本願寺開教使）

北海道に生まれ、アイヌの人々の住む大地に育った藤森宣明氏は、ハワイ先住民と開発の問題に出会いハワイ、カウアイ島へ渡りました。ハワイ先住民が「開発」に出くわし苦悩する姿は、アイヌの人たちと重なり、ハワイ先住民とアイヌの交流プログラムを立ち上げ、先住民目線で開発問題にとりくんできました。藤森氏の関心・活動は、タイをはじめとするフィリピンなど東南アジア、ブラジルなど中南米へと広がります。自身の足で歩き、見て、携わってきた活動から、「先住民と開発」についてお話ししていただきます。「誰が息をしているのか」「自分とは、何なのか」ー。宗教、先住民、開発というテーマから生き方を長年にわたり問われてきた藤森氏から、サステイナブルな“開発”を共に考える場となれば幸いです。関心のある方はどなたでもご参加ください。

日時：2020年12月21日（月）08：50－10：20

場所：津田塾大学ZOOM講義「月曜1限 デベロップメントスタディーズ」

- ◆ 「月曜1限 デベロップメントスタディーズ」山下靖子の講義中にオンラインで実施します。該当のURLからZOOMIにアクセスしてください。津田塾大学の在学生・教員の方なら、受講生以外の聴講も歓迎します。また、講演者等の許可のもとに、後日録画を学内公開します。学生・教職員は、「オンライン授業時間割」のサイトから視聴することが可能です。



「誰が息をしているのか」

「自分とは、何か」

「なんのための開発か」

「生き方を問われ、
生き方を問う」

